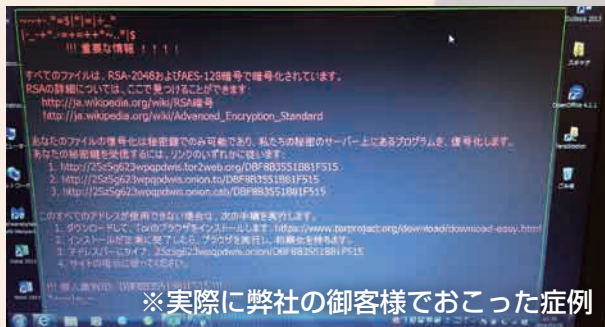


御社PC内のファイルが二度と 使えなくなるかもしれません。

「クリプトロッカー」「ロッキー」というランサムウェア（身代金要求ウィルス）が流行しており、弊社の御客様からも被害の声が寄せられています。

どんなウィルスなの？



※実際に弊社の御客様でおこった症例

このウィルスに感染すると WindowsPC に保存されている Excel や PDF といった書類ファイル、JPEG や BMP といった画像ファイルなどが破壊・暗号化されます。解除をするために支払いを要求してきますが、支払っても解除されません。一度このウィルスによって暗号化されたファイルは、二度と復旧できなくなるのです。

感染ルートは？

- 不正な添付ファイルを開いてしまう
- ファイルが暗号化ロックされてしまう
- 解除のための身代金が要求される

ウィルスメールの添付ファイルを開封・実行してしまうことで感染します。ウィルスメールの擬態は進化しており、本物かどうかの判別が難しいことが多々あります。「知らないメールを開かなければいいんでしょ？」では、安心できません。

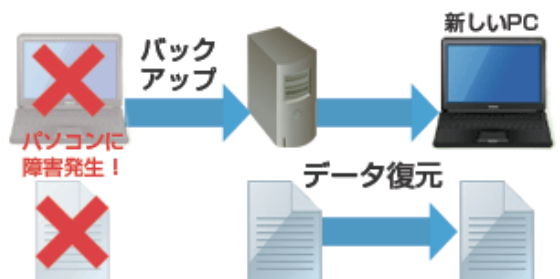
感染後の対処は不可能です。 予防として、以下の対策をしてください。

セキュリティ装置（ソフト）の導入



ランサムウェア対応のセキュリティ装置（ソフト）を導入する事により、感染を防ぐことができます。

データのバックアップ



重要なデータファイルのバックアップを世代別に取りすることで、万が一の時でも安心です。